

2月定例会 市長提出議案等の審議結果一覧

Table with columns for item name, party support status, and decision result. Includes items like '市川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について'.

※出席した会派の議員全員が、賛成：○、反対：× ※可答申：異議ない旨答申
※議案の全文及び議員別の賛否は市川市議会のホームページに掲載しています。

2月定例会には、市長から、教育委員会委員の任命及び教育長の任命について議案2件が提出され、議会はこれら2件をいずれも同意しました。
(審議結果は左表)
(敬称略)

人事議案

若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書(要旨)

近年、処方箋がなくても薬局やドラッグストアで購入できる市販薬の乱用・依存や急性中毒が、重大な社会問題となつてきた。全国的に精神科医療施設で薬物依存症の治療を受けた10代の患者の主な薬物において、市販薬が全体の56.4%を占めているとのことである。
よって、本市議会は政府に対し、このような薬物依存による健康被害から1人でも多くの若者を守るために、下記の事項について特段の取組を求める。
1. 現在、乱用等の恐れがある医薬品の6成分を含む市販薬を販売する際、購入者が子ども(高校生・中学生等)である場合は、その氏名や年齢、使用状況等を確認することになっているが、その際、副作用などの説明を必須とすること
2. 若者への薬剤の販売において、その含有成分に応じて販売する容量を適切に制限すると同時に、対面かオンライン通話での販売を義務付け、副作用などの説明と合わせて、必要に応じて適切な相談窓口等を紹介できる体制を整えること
3. 乱用の恐れがある薬の指定を的確に進めると同時に、身分証による本人確認のほか、繰り返しの購入による過剰摂取を防止するために、販売記録等が確認できる環境の整備を検討すること
4. 若者のオーバードーズには、社会的孤立や生きづらさが背景にあるため、オーバードーズを孤独・孤立の問題として位置付け、若者の居場所づくり等の施策を推進すること

令和6年定例会開会予定日

Table with 2 columns: Meeting Name and Date. Includes 6月定例会(6月7日), 9月定例会(9月6日), 12月定例会(11月29日).

※上記は予定であり、事情により変更される場合があります。

Table listing party members and their names. Includes 市民の力, 創生市川, 日本共産党, etc.

※○は会派代表者。 ※市議会では会派制をとり議会活動を行っています。なお、所属議員3人以上の会派を、議会運営委員の選出などができる交渉会派としています。(この会派別議員名簿は令和6年4月19日現在のものです。)

●議員からの寄附やあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)は公職選挙法で禁止されています●